

みんな働きすぎレポート

今では1ヶ月に6時間しか働かないけど月収200~300万っていう生活が当たり前になったけど、世の中的にはこれ意味不明なんだなあ、と思うことが色々あって。

久しぶりにレポート書きました。口語体でカジュアルに本音100%で書いていくので、苦手な人はここで閉じてください。

* * *

そういえば私、
かなり人生を「選べる」ようになったなあと。

9年勤めた会社を辞めて
ビジネスの世界に飛び込んで、
最初の1年は知識ゼロ・スキルゼロから
スタートしてかなり必死だったけど、

気付いたら完成した「仕組み」から
コンスタントに200万くらいは
自動収入が入ってくるようになって。

その後、燃え尽き症候群みたいになって、
しばらくボーツと旅行したり友達と遊んだり。

で、何もやってない自分がつまらなくなって

「こんな墮落した生活はいかん！！」

って仕事に復帰して
企業コンサルに集中してみたり、

また飽きて何もしなくなったり、
週6でジム通ってボディメイクの大会出てみたり、
また情報発信再開したりを繰り返してるんだけど

大事ななのは『選んでいる』ってことだなと思う。

何もしてない時期は、
天気の良い日に近所を散歩して、
お気に入りのカフェでのんびり過ごして、
サウナ行って、漫画読んで気付いたら寝落ち。

みたいなこともあるし、

ジム行って美容クリニック行ってマッサージ。
みたいな日もある。

海が好きなので
沖縄のビーチで一日中ボートとしてる日もある。

そういう時期もあれば、

年商80億の経営者さんや、
ビジネス戦闘力や資産額がレベチの
経営者さんのところに行って
ビビりながら勉強したり、

ビジネスの師匠から知識を学びながら、

うおりゃあああああ！！！！

ってビジネスやってる時もある。

尊敬する先輩経営者さんから学ぶことは
本当に多くて
(マインド的にもビジネスの知識レベルも)
そういうのが自分の仕事に活かされることもよくある。

例えばこの前も、
マーケティングと金融の考え方を組み合わせて
商品販売のスキームを組んだら、

おお、これめちゃくちゃいいじゃん！！

みたいな学びがあった。

(上場視野に入れた企業のコンサルとかで超役立ちそ
う)

私は、怠けまくる人生も良いと思うし、
自分に負荷をかけて挑戦しまくる人生も良いと思う。

どちらも良いけど、
大事なのは「自分で選ぶことができる」
ことだと思う。

組織で仕事をするのが好きなら
勤めるのもありだし、

もし結婚して子どもが生まれたり
親の介護が必要になったりして

ライフステージが変わったら、
その時期は仕事をしないで、家族を優先してもいい。

仕事したい時期は
バリバリ仕事して実力アップさせて

のんびり休んだり、
海外放浪して新しいインプットをしたい時期は
そうすればいい。

私が常に「自分で選べる」状態になれたのは、

間違いなく「文章一本で売れるスキル」を
身につけたからなんだよね。

だから、ポジショントークでもなんでもなくて、
本当に心から世の中の人全員
「文章一本で売れるスキル」を学べばいいと本気で思
う。

だって本当に人生豊かになるから。

いつでも自分や大切な人に
選択肢を与えてあげられるようになるから。

私はいろんな業界の経営者と
話すことが多いんだけど、
自分の当たり前は世の中の非常識なんだなと
思う瞬間がほんとに多くて。

みんなめっちゃ働いてるんだなあと思う。

あるスタートアップの経営者は、
1日15件のオンラインミーティングをこなし、
ミーティングが終わって夜20時頃から
資料作成や作業をするのが普通らしい。

(この前は、朝4時まで資料作成しててフラフラ、
って言ってた)

仕事が忙し過ぎて、
毎年楽しみにしていた3日間のフェスにも、
結局最終日しか行けなくて、
めっちゃめっちゃ萎えたらしい。

平日土日問わず働きまくってるけど
彼の収入はおそらく私の半分程度。

労働時間は50倍。

...いや、しんどくね？(汗)

長時間仕事に打ち込むことが
悪いとはまったく思わないけど

日々の労働で追われてて、
新しいインプットができないとか
自分の大好きなことに時間が使えないのは
問題だと思う。

別の経営者の友人は、
都内で複数の飲食店を経営していて、
朝10時から夜中の2時頃まで、
毎日3足の草鞋で飛び回って仕事をしてる。

「経営は上手くいってるし、
好きで始めた仕事だけど
体力的にいつまで続けられるかな？と考えると、
ぶっちゃけ不安になる瞬間はある。

自分が倒れたら終了だからさ。

彼女欲しいけど、
今の働き方だと金曜日や土曜日に

デートにも行けないし...」

って、

この前彼のお店で出すオリジナルのお酒の製造元に一緒に視察に行った帰り、ポロツと本音をこぼしていた。

「なんでゆいは平日なのに

そんなフットワーク軽く動けるの？」

って聞かれて、

「ブログとかメルマガで

売上が上がる仕組みができてるから、

今は毎月2回コミュニティのグルコン会やったり

企業さんからコンサルの依頼があったときに
スポットで対応してるくらいだよ」

って説明したら、

「そんな世界があるのか.....」

って言葉を失ってた(笑)

なんていうか、みんな働き過ぎ。

しかもその労働が、
「資産」になってないのがしんどい。

労働し続けないと収入が入ってこない状態って
経営として不安定だよな。

私も起業1年目はめっちゃ作業してたけど、
その時の労働は、自動で収入を生み出す「資産」
になってる。

だから私はお金や時間に制限されることなく、
今自由に好きなことができてる。

一度作った文章は「資産」になる。

作れば作るほど積み上がっていった時間収入も増える。

これは、ライティングの超絶強みだと思う。

ライティングを学ぶと
文章だけでビジネスが自動完結する。

これは体験してるからこそ言えるけど、
「働かなくても自動で収入が入ってくる」って、
本当に人生激変するんだよね。

私は今は
「仕事をバリバリやってレベルアップしたい！」
「もっと尊敬する先輩経営者さんの
ような世界に行きたい！」と思ってるから
仕事をするのが楽しくて仕方がないけど

(もちろん負荷はかかるし、時には大変なこともあるけど
自分でそれを選んでるから、全く苦ではないのよ
ね)

もし結婚して子どもが出来たら、
子どもと一緒に過ごす時間を増やすこともできるし、

もし家族に何かあったら、
いつでも仕事をほっぽり出して助けにも行ける。

(そもそも「仕組み」が回ってるから、
ほっぽり出す仕事がないけどw)

で、「仕組み」から収益を生み出せるかどうかの
分かれ目になるのが、ライティングのスキルなんだよ
ね。

「仕組み」の収益性を決める
最大の要素はライティング。

ライティング力があるかどうかによって
せっかく作った「仕組み」が

機能不全の「ゴミ」になるのか
それとも高収益を生み出す「お宝」になるのか
が決まる。

だから、「選べる人生」を選びたいなら、
ライティングスキルを極めることが
最短の切符になる。

これは本当にそう。

売れるライティングさえできれば、
ビジネスの問題の9割は解決できる。

商品が売れるかどうかは、
お客様の心を動かせるかどうかにかかっている。

そして、お客様の心を動かせるかどうかは、
お客様に届ける文章次第。

だからライティングって、
インターネットのビジネスでは死活的に大事。

ビジネスの生命線。

ライティングを習得するということは、
人間心理を理解し、どんな言葉を使って、
相手に何を伝えれば売れるかを理解すること。

これは知ってればできる。

私も文章力がある訳じゃなくて、知ってるだけ。

知識ゲーです。

私は今文章一本で売上を立てて
生活してるわけだけど、
最初は文章書くの超苦手だったんだよね。

言いたいこと上手く言語化できないし。

何書けばいいか分からんし。

だからブログを書くのが超苦痛で、
1日15時間パソコンの前に座ってるのに、
まさかのブログが完成しない、
なんてこともよくあった。

渾身のブログ記事書いても15PVとかで絶望したり
(笑)

懐かしいなw

で、何が言いたいかというと、

それくらい文章書くの苦手な人間でも、
ちゃんと知識を勉強すれば
余裕で文章一本で食べていけるようになる
ってこと。

人間大体のことはやれば慣れる。

マジで慣れるまでやるかどうか。

結果が出てない人って、本人が自覚してる以上に「知識不足」なことが多い。

というか、
ビジネスがいまいち伸びていない人ほど
ライティングの重要性を理解していないし、

逆に、
ライティングの重要性を理解して注力している経営者
で、上手くいっていない人を知らない。

「この人知識あるのに稼げてないな〜」

という人に出会ったことない。

全然知識を知らないから、そりゃ稼げないよね。

ってことばっか。

逆にいうと、基本的な知識を覚えるだけでもライティングのレベルは秒で激変する。

即効性抜群。

だから、
私がビジネスで収益を伸ばしたいと思ったら、
まず最初に着手するのはライティング。

一度理解してもらおうと、
私の言ってる意味が超わかると思うけど、
これほどシンプルな知識で
これほど収入を増やせるスキルってなかなかないと思う。

一般的に、
年収上げようと思ったらそれなりに大変じゃん？

勤めている企業で昇進したり、転職したり。

すごく努力しても、
年収がいきなり2倍3倍になるわけじゃないし。

ビジネスで新しい知識を学ぶのも
もちろん一定大変だけど、

昇進したり転職して収入を上げるのと比べると、
ライティングは意味不明なくらいコスパがいい。
(しかも上がり幅がエグい)

なんでこんなにコスパが良いかというと

ライティングは強烈にレバレッジがかかる。

たとえば、

営業マンが直接お客さんを訪問してセールスをする場
合、1日1人アポが取れたら1ヶ月で営業できるのは30
人。

でも、ライティングができる人が
1時間くらいでメールを書いて送信すれば、
たった1時間の作業で、1000人、2000人、1万人に
営業ができる。

そのへんの営業マン100人雇うより、
売れるライティングが出来る人に
1時間で文章書いてもらった方が断然強い。

だからライティングが出来ると
超求められる人材になれる。

受託で嫌な仕事を引き受ける必要もなく、
自分が仕事を選ぶ側になれる。

ライティング力＝「売上を作る力そのもの」

工数をかけずに少ないライティングで
ビジネスが自動完結する。

だから、
不勉強な経営者がブログを
100記事1000記事書くより、
売れるライティングが出来る人が書いた
1ページの方が売上が大きい、
なんてことはよくある。

(実際、昔ブログ書きまくってて
月数十万くらいは収益出てたけど、
作業時間考えたら時給10円くらいに
しかなってなくて絶望した。

という話も知り合いから聞いたことがある。

これはやばい、と思って
ガチでライティングを学んだら、
月の収益が1000万超えたらしい。

これがライティングの威力よね。)

不勉強なまま10年経営している人より、
1年ガチでライティングを学んだ人だったら
後者が勝つのがビジネスの世界。

後発とか未経験とか関係なく、
簡単に下剋上が起きる。

しかもコンテンツビジネスの場合は、
利益率99%(私の場合もっと低い)

こういう超高利益率のビジネスって
実はそんなにない。

飲食店を経営している友人経営者と一緒に
あるワイナリーに行ったとき

ワインの製造から販売まで
ものすごい手間がかかっていて、

でも、
「もっと大量に売らないと赤字なんです...」

って社長さん話してて、正直震えたよね。。

自分達で山を切り拓いて畑を作って、
そこにブドウの苗を植えて
(契約農家さんから仕入れる場合もある)

毎日毎日畑に通って世話をして、
ブドウの種類にもよるけど
3年経過してやっと収穫。

でも、農作物は気候に左右されるから

「今年は暑過ぎたからブドウが色まない」とか、
「土地に合わなかったみたいで苗が全滅」

なんて話も聞くし

ブドウの出来が悪くても
どうにか製造工程で工夫して

美味しいワインに仕上げるしかない

(けど、ワインってブドウそのものだから、
製造で美味しくするのかなり限界がある><)

という、ワイナリーの方の葛藤もよく聞く。

製造設備にも、ブドウの確保にも、
巨額の投資と労力がかかる。

毎日毎日農作業やワインの製造をして
ようやくボトリングして販売して
それでも利益が出ない...という。

こんだけ投資して努力して赤字って....
泣けてくる(;;)

それだけの情熱や職人技は心から尊敬するけど、
構造的に儲からないビジネスって
どうしてもある。

それと比べたらさ、

ライティングで売るのがって原価もかからないし

そもそも設備投資や人件費も必要ないし
難易度めちゃくちゃ低いのよね。

だからこそ、初心者でも安心して挑戦できるし、
得られるリターンが大きいから、
売れるライティングができるって
本当に最強だと思う。

ほぼノーリスク・超ハイリターン

(こういう頑張ってる職人さんたちの
売上を伸ばすことにも貢献できるし)

起業の目的は人それぞれだけど
「時間もお金も自由な人生」
を得ることが目的なら

コンテンツビジネスのような
ノーリスク・ハイリターンで
自動化できるビジネス
を強くおすすめする。

あと、人生もビジネスも長期戦だから、
何に力を入れて、どこで力を抜くか、

はすごく大事。

やるべきところは徹底的にやって、
サボるところはサボる。

オンラインのビジネスで収益を上げたいなら
ライティングは真っ先にやるべきところ。

一度集中的に売れるライティングを学べば、
どんなビジネスでも、時代が変わっても
ずっと使える。

逆に私は、
自動化できるところは徹底的に自動化する。

ライティング力を徹底的に鍛えて、
集客もお客様との信頼構築もセールスも全部自動化
する。

自分じゃなくてもできる仕事を、
わざわざ自分でやることはしない。

だから時間も自由になるし、
働かなくても収益は伸び続ける。

繰り返しになるけど、
売れるライティングにセンスなんて必要ない。

美しい文章と売れる文章は根本的に違う。

売れる文章はパターンが決まってるから、
必要なのは人間心理の理解と、
売れる文章のパターンを覚えること。

ライティングって暗記科目なのよ。

英単語や英語の例文覚えても
収入が増えるわけじゃないけど

ライティングは、
売れる言葉やパターンを覚えるほど収入が爆増する。

これほど勉強しがいのある学問って
なかなかないと思うんだよね。

人が商品を買うパターンには

ある一定の法則がある。

この法則を知っていると
店舗でもネットでもモノを売るのに
困ることはない。売れるのが当然になる。

売れない人ほどライティングを学ばないけど
どうすれば売れるのか知らないまま
どんなに文章書いても、

5年先も、10年先も
「売れない」ままだと正直思う。厳しいけど。

ビジネスってシンプルだけど
何も勉強せずに結果出せるほど甘くはない。

だからこそ、私は知識への投資は基本惜しまない。

多少貯金して娯楽にお金使うよりも、
ガンガン知識に投資をして
脳の資産を増やしていった方がいい。

貯金は勝手に増えてくれないし
むしろ今貯金で置いておくと
物価上昇やら円安で相対的に価値が下がっていく。

でも知識に投資すれば、
いつでも自分の力で儲かるビジネスを生み出せる。

文章一本で売れるスキルを身につければ
仮に全財産ゼロになっても再起できる。

この安心感えぐいんだよね。

「もし全財産無くなっても元に戻れるしな」

と思えるから、何にでも挑戦できる。

だから、
お金や時間に制限されない人生にしたいなら、
知識つけてパツパと数千万くらい余裕で稼いで
ストレスない生活しましょ、って思う。

私自身もライティング苦手だったし、

「自分は文章書くの苦手で...」

っていう声も聞くんだけど、
「苦手」ってただの思い込みなことが
ほとんどだと思う。

ただ、慣れてないだけ。

人間、必要に迫られたらやると思うんだよね。

たとえばこの前、
アフリカのウガンダに行ったんだけど、
実はウガンダは電子マネーが日本以上に
普及してる。

光熱費や携帯代とかもネットで払う。
おじいちゃんやおばあちゃん達も
普通に使ってる。

日本だと、

「高齢者がスマホや電子マネーを
使いこなすのは厳しい」というのが

世の中的な常識じゃん？

でも、
「それがなきゃ生活できない」という世界に行くと、高
齢者でも当たり前のように使いこなしてる。

「できない」って思い込みだよね、単なる。

それが自分の可能性を広げてくれる
思い込みならいいけど、

著しく自分の可能性を制限する思い込みだったら
さっさと手放した方がいい。

売れるライティングを習得するくらいなら
知ってれば出来るようになるよ、
日本語書ける能力がある人は。

「選べる」って大事なことだけど、
選択肢がないことが、プラスに働くこともある。

私はビジネスを始めたとき、
会社辞めて収入ゼロだったから、
「やらない」という選択肢がなかった。

飲み会も一切行かなくなって、
起きてる間15時間くらいは
ずっとビジネスの勉強して仕組み作りをしてた。

貯金残高は毎月着実に減っていくし、
もう後がない、やるしかない。

あのときのストレスは今思い出しても
正直しんどい(笑)

かなりストレスかかるから
万人にはお勧めできないけど、

「本気で人生変えたい！！」っていう人は
このくらいやってもいいんじゃないと思う。

「本気で人生変えたいんです！」って言うてる人が、
え、その割に勉強も実践も全然してなくない？

ってなってるのとか

数万円程度の知識投資を渋ってるのを見ると、
正直ズッコケそうになる。ここだけの話。

「本気で人生変えたいです！
でも勉強にお金は使いたくないです！」

って、いやいや、それ全然本気じゃねーじゃん。

って思う。正直なところ。

今までと同じ行動してて、
人生変わることを期待する方が
非合理的というか。

ちょっと辛口な本音が出ちゃったけど、

何が言いたいかというと
ライティングなんて知識学んで慣れるまでやれば
誰でもできるようになるよ、ってこと。

やりもしないで「自分には無理」って決めつけるの、自
分への冒涇じゃね？

自分の可能性を自分が一番信じてあげなくてどうする
の？

と思ってるから、
私は基本「とりあえずやってみる」
を選択するようにしてる。

やるしかなくなると、思考が上向きになる。

「自分にできるんだらうか？」じゃなくて、
「どうすればできるか？」考えるようになる。

逆に下向き(ネガティブ)に考え始めると、
気付かないうちに全部ダメになる。

「そんなの無理」
「自分にできるわけない」

っていう思考回路になって、
どんどん動けなくなる。

でも、そんな人生楽しくくない？

私は少なくとも、

「やってみたらいけるかもしれない！」
「できるまでやってみよう！」

っていう上向きの思考で、
人生のコンテンツを遊び尽くす人生がいい。

思考をポジティブに変えるだけで
かなりいろんなことが良くなる。

ちなみに人間の潜在意識の95%は
ネガティブらしい。

つまり、放っておくと
すぐネガティブ思考になるってこと。
それが普通。

だからこそ、常にポジティブな情報に
触れ続けることが大事。

すぐネガティブ思考に戻っちゃう人は
私のメルマガ読んだり
マインドの音声聴いてもらうのが良いと思う。

私はそうやって
ネガティブな自分に戻らないように
意識的に「ポジティブな思考」を選択してきた。

自分の思考ですら、
実は自分で選べることって多いよね。

あと、
長期的な目線でビジネスできる人ほど伸びる。

例えば、知識投資をしてビジネスをしたら
1ヶ月後の銀行残高はマイナスかもしれない。

でも、じゃあ1年後、5年後、10年後はどうだろう？

って考えると

- ・自己投資をせず、お金を生み出す知識やスキルがないままの自分と、
- ・自己投資をして、自由自在にお金を生み出す知識やスキルを身につけた自分だったら、

後者の方が、銀行残高が大きく増えている可能性は間違いなく高い。

数万円の貯金を守っておばあちゃんになるよりも、

ガンガン自分の知識やスキルに投資をしていつでも必要なだけ稼げる自分になる方が、私は人生楽しいと思ってる。

毎月20万円の商品が1個売れるようになるだけで、

会社員のお給料を自動で稼げるようになる。

1年だと240万円。

10年経てば2400万円。

自由になった時間と身につけたスキルを使って、
もっとビジネスに取り組めば、
収益はさらに伸びる。

行きたい国に行って面白い経験をしたり
世の中の「良いもの」に触れたり

月20万円収入が増えるだけでも

人生で体験できることの選択肢は
圧倒的に広がる。

ビジネスに頭の良さとか
才能とかほぼ関係なくて、シンプルに、

自分の可能性を信じて一歩を踏み出せるか？

の要素の方が大きいと感じる。

私のメルマガをいつも読んでくれる人は、
よく「桃太郎のおばあちゃん」の話をしてるのを
覚えていてくれるかもしれないけど、

チャンスを掴む人とチャンスを逃す人の差は

この桃太郎のおばあちゃんの話に
集約されると思ってる。

川で洗濯をしていたら、大きな桃が流れてきた。

普通に考えたら、めっちゃ怪しいし意味不明。

ほとんどの人は、桃を拾って持ち帰る、
ましてや切って中身を確認する
なんて発想にはならない。

これが世の中の99%だと思う。

川で洗濯をしていたのは
桃太郎のおばあちゃんだけじゃないはずで、
他にも大きな桃を見かけた人は
たくさんいたと思う。

でも、多くの人は怖がって桃をただ傍観し、

桃太郎のおばあちゃんだけが
桃を拾って持ち帰った。

たったこれだけだけど、実は物凄く大きな違い。

私も今は、
『売れるライティングが出来れば
時間もお金も自由になる』なんて
常識すぎて何も思わないけど、

初めてビジネスの世界を知ったときは、
自分の知らない世界すぎて怖かった
(完全に大きな桃状態)。

でも、「一理あるな」と思う部分はあったし、

「ビジネスできるようになったら、
本当に人生が変わるんじゃないか？
世界が広がるんじゃないか？」

って可能性を感じたから、
思い切って飛び込んでみた。

あのおとき「桃を捨う」という選択をしたから
労働とは無縁の超自由な人生になった。

ビジネスにセンスや才能は
一切いらなひと思うけど、
唯一挙げるとしたら、
桃を捨う勇氣があるかどうか？

だと思ふ。

色々書いてきたけど

- ・自由に選べる人生と
- ・自由に選べない人生

どちらも自分次第で選ぶことができる。

そして、

文章一本で売上を作ることができる
ライティングのスキルは
人生の選択肢を本当に広げてくれると思ふ。

「働かないと生活していけない」じゃなくて

「いかに働かずに収入を得るか」という世界に
ぜひシフトして欲しいなと思います。

3時間で『売れるライティングの極意』
を叩き込んでもらうオフラインセミナー
あと2日で募集締め切ります。

<https://rcvs1234.com/lp/writingseminar/>

今回の話を聞いて何か思うところがあった人は
ぜひお越しください。

人生のターニングポイントになる人も
いると思います^^